

報道各位

新潟市美術館

新潟市美術館 新特任館長の就任について

令和7年4月1日から新潟市美術館特任館長に滝沢恭司氏が就任することになりました。

特任館長は、館長とは別に、美術館に深く携わってきた見識を活かし、幅広く美術館の事業に的確な助言をいただき、非常勤職員になります。現任の前山裕司氏は、今年度をもって退任されます。

滝沢氏には、新潟市美術館及び新潟市新津美術館において、専門的な知識経験および見識に基づき、美術品収蔵管理、展覧会、教育普及など、学芸業務全般に対する助言を行っていただきます。

1 新特任館長

滝沢恭司（たきざわきょうじ）氏

2 略歴

1962年 長野県生まれ

1987年3月 日本大学芸術学部芸術研究所修了

立教大学学校・社会教育講座学芸員課程修了

1987年4月 町田市立国際版画美術館学芸員

2018年4月 同美術館担当課長兼学芸係長

2023年3月 同美術館定年退職。現在、同美術館学芸員・主任

マヴォを中心としたアヴァンギャルドと近代日本版画史を中心とした研究に携わる。これまでに、「ブブノワ 1886-1983 展」（1995年）、「極東ロシアのモダニズム 1918-1928」展（2002年、倫雅美術奨励賞）、「美術家たちの『南洋群島』」展（2008年）、「鬼才の画人谷中安規展」（2014年）、「横尾忠則 HANGA JUNGLE」展（2017年、美術館連絡協議会カタログ論文賞）などを企画。また 2005年と 2018年に新版画を取り上げた「浮世絵モダン」展を企画。

主な著書に『コレクション・モダン都市文化 第29巻 構成主義とマヴォ』（ゆまに書房、2007年）、『美術批評家著作選集 第16巻/第17巻 村山知義 美術批評と反動(上)(下)』（ゆまに書房、2013年）、『日本美術全集 第17巻 前衛とモダン』（共著、小学館、2014年）、もっと知りたい『川瀬巴水と新版画』（東京美術、2021年）など。

【お問い合わせ】新潟市美術館 館長 川瀬

TEL：025-223-1622 FAX：025-228-3051